

# 劇団四季の活動を 衣装部の一員として支えていきたい



**就職内定!**  
**「四季株式会社」**  
家政学部服飾美術学科4年  
K.U.さん

## ◎東京家政大学の服飾美術学科に 入学した理由は?

昔バレエを習っていた経験から舞台やエンターテインメントなどの舞台美術に興味がありました。幼いころにお裁縫や編み物が好きだったこともあり、服作りや手芸について学ぶことが出来る、服飾美術学科に魅力を感じました。その他に、国際系や英語系の大学も受験していましたが専門的な技術が身についた方が自分の武器になると思ったので家政大への入学を決めました。また、大学なので専門科目以外にも英語の授業があったり、教員免許や学芸員資格を取得することもできるので、服飾以外にも学びたい人にはお勧めできると思います。

## ◎大学生活を通して 自分が成長できた点は?

大学内でも大学外でも、アルバイトであったり、学園祭のファッションショーEVEに参加したり、就職活動をしたり今まで経験したことのないことや行ったことのない場所に行くことが増えた4年間だったと思います。私は元々、初めての場所や知らない場所に行くことや参加することに不安を感じる方だったので、大学4年間を通して自分の知らない世界でも必ず新しい出会いや発見があって、自分が成長するエネルギーとなるのだと考えられるようになったことに自分の成長を感じています。最初は緊張しますが、終わった後に参加してよかった、行ってよかったと思える出来事がほとんどだったのでこれからも自分の行ってみたい場所、やってみたいことに正直に怖がらずに挑戦できたらと思います。

## ◎大学生活で大変だったことは?

大変だったなと感じることは主に2つで、コロナ禍による授業形態の変化と遠方からの通学が大変だったなと感じています。大学1年生の時ほとんどがオンライン授業と対面授業が並行しており、自宅でパソコンを眺めて授業を受けなければならなかったり、学校に行かなければならなかったり、当たり前のことを億劫に感じてしまうこともありました。しかし、大学2年生になるとほとんどが対面授業に切り替わったり、生活環境の変化が多く感じられ、一つ一つに順応していくことが大変でした。

通学では、私は大学まで1時間30分程度かかる場所に住んでいたため、1限に授業があると朝がとて早くしんどいこともありました。しかし、大学や私の周りには遠くから通学している友達がたくさんいたので、私だけではないので何とか頑張っています。



左：服飾造形Ⅲで制作したジャケット  
右：ゼミⅠで制作したデニムビストゥエ

## ◎東京家政大学に入学して 良かったと思うところは?

大学では珍しい、専門的な知識や技術が身についたことです。私にとって大学とは講義を聞き豊富な知識を身につける場所というイメージがありましたが、家政大の服飾美術学科では知識はもちろん、服飾造形の授業などで技術も身につきました。1年生の時は先生の真似をすることが精一杯でこれだけ技術が身につくのかと自信を無くしてしまうこともありました。造形の授業をほとんど全て履修していると、不思議と要領が分かるようになってきて、まだまだ未熟ではありますができることが増え、入学してよかったと思っています。この学部に入ったからこそ四季の衣装部も目指すことが出来たと思っています。

## ◎課外活動はどんなことに 取り組みましたか?

正直、自慢できるような課外活動は何もしていません。アルバイトくらいしかやっています。飲食店でのアルバイトでしたがそこでもまた新しい友達もできて、一緒に旅行に行くくらい仲の良い友達もでき、年齢関係なくご飯に行ったりしているのでもう仲間にも恵まれているなと思います。アルバイトでの活動は就職活動でこの企業でも必ず聞かれることなので、アルバイトをやっているのでもう仲間にも恵まれているなと思います。

## ◎就職活動はどうでしたか? 特に力を入れたことは?

就職は今後の人生を左右する非常に大切な機会だと考えていたので、絶対に妥協しないように努力しました。衣装に携わることのできる企業を複数受けていて、合格メールも不合格メールも頂いてきたので不安と心配につぶされそうなのが良かったです。しかし、就職活動開始前に何年かかろうと四季の衣装部に入るということを密かに決意し、覚悟を持って就職活動をしていたので、諦めそうになってもその覚悟を思い出し、これだけは譲れないものとして頑張りました。特に企業研究には力を入れており、その企業にしかない魅力や必ずお話をできるようにノートに企業の情報をたくさんメモしてまとめ、面接前に読み込むようにしていました。

## ◎就職先企業として、四季株式会社 決めた理由を教えてください。

私の大好きな舞台や衣装に携わりながら、大学で学んだ裁縫も活かすことが出来る、また自分の取り組んだことがあのようなレベルの高い演劇の支えになると思うと、すっこの仕事を誇りに感じられるし、私のやりたかったことが全て詰まっていたと感じたからです。東京の文化一極集中の是正を理念の一つとし、日本全国で演劇活動を行い、日本中の観客

## ◎後輩に向けてメッセージを お願いします。

大学生は課題にアルバイトに学校生活でやることたくさんあってたまに放り出したくなってしまったりもあると思います。ですが、私は途中で投げ出さず授業でも課題でもやり切ることをお勧めします。なぜかというところ、その方が圧倒的に後が楽で効率が良いからです。私は大学生活で何もう輝かしい活動はしていませんが、授業だけは途中でやめずに毎回真面目に出席していたことだけは事実で、無事に就職先も決まり卒業もできそうです。毎回授業に出るのは素晴らしいことでもなんでもなく当たり前のことだと思っています。逆に言えば、こういったことをできていけば特別なことをしなくても充分だと私は思っています。是非皆さんも、なんでもなんでも最後までやり切してほしいと思います。もちろん無理をする必要はありません。なんてことないことだと思っ



EVE2023 ファッションショー モデルとして参加



て頑張っって何事も続けてみてくださーい!